

exhibition of graphic art: shun kawakami

「里山アートプロジェクト」 Vol.1
川上シュン × 里山十帖 Special Exhibition

会期：2014年5月28日～6月30日
会場：里山十帖

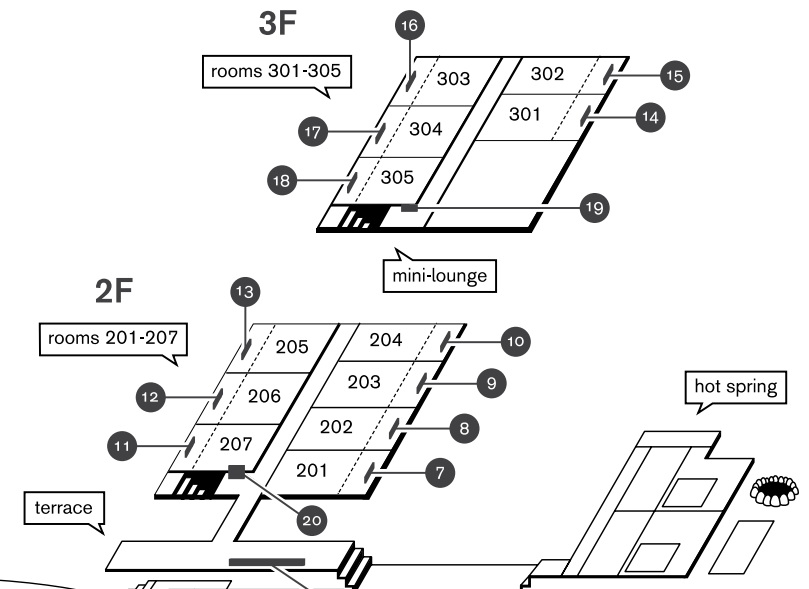
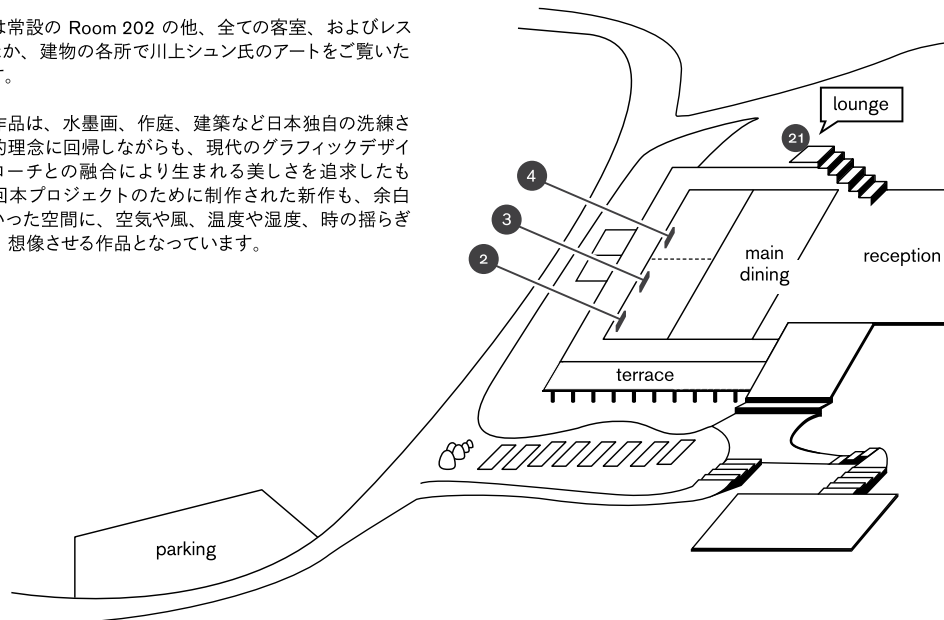
「里山アートプロジェクト」の第1弾、グラフィック・アーティストの川上シュン氏によるアートジャックが始まりました。

このプロジェクトは、創造性を刺激するアート作品を「里山十帖」館内に配置し、社会を変えるクリエイティビティをうみだす空間を里山につくっていくという試みです。私たちは、農業や経済、地域振興、環境保全などさまざまな問題が複雑化している地方でこそ、それらを解決するための原動力の糸口としてアートが機能すると考えています。

期間中は常設の Room 202 の他、全ての客室、およびレストランほか、建物の各所で川上シュン氏のアートをご覧いただけます。

同氏の作品は、水墨画、作庭、建築など日本独自の洗練された美的理念に回帰しながらも、現代のグラフィックデザインアプローチとの融合により生まれる美しさを追求したものです。今回本プロジェクトのために制作された新作も、余白や間といった空間に、空気や風、温度や湿度、時の揺らぎを表現、想像させる作品となっています。

※展示作品は、購入できるものもあります。
この機会に、里山十帖の体験や記憶とともに、アートもお持ち帰りください。



art price			
1	金箔 / matsu	¥500,000	
2	掛軸+銀箔 / waterfall	¥270,000	
3	金箔+額装 / view	* not for sale	
4	掛軸+銀箔 / bonsai	¥270,000	
5	金箔+額装 / moon	* not for sale	
6	銀箔+額装 / 里山十帖	* not for sale	
7	樹紙+額装 / kasane	¥250,000	
8	銀箔 / flower	* ask	
9	銀箔 / wave 1	¥360,000	
10	樹紙 / view	¥200,000	
11	樹紙 / wave 2	¥300,000	
12	金箔 / wave 1	¥360,000	
13	和紙 / balloon	¥250,000	
14	金箔+額装 / matsu kasane	¥300,000	
15	銀箔+額装 / wave 1	¥450,000	
16	金箔 / sakura	¥200,000	
17	樹紙 / 里山十帖	¥210,000	
18	樹紙 / 里山十帖	¥210,000	
19	樹紙 / ikebana, flower	¥300,000	
20	樹紙+額装 / matsu	¥400,000	
21	アートブック / art book	¥5,000	

exhibition of graphic art: shun kawakami

アーティスト・プロフィール：

川上シュン



1977年、東京都深川生まれ。
artless Inc. 代表。

「アートとデザイン」を横断的に考え、安土桃山時代を中心とする水墨画、障壁画、茶の湯、作庭、建築など、高度に洗練された「日本独自の美的理念」へ回帰しながらも、2000年以降、急速にデジタル化した「現代のグラフィックデザイン、印刷、テクノロジー」との融合によって生まれる、歴史上、無二な美の形

を追求している。

また、代表を務める「artless Inc.」は、東京を拠点にしながらも、グローバルに活動する「ブランド・デザイン・コンサルティング」であり、アートとデザインを軸に、ブランディング、デザインコンサルティング、企業やブランドロゴ、広告キャンペーン、グラフィック、ウェブ、APPS、UI、映像、モーショングラフィック、インスタレーション、エキシビション、インテリア、サインデザイン、そして、建築まで、多様な専門知識や経験を持つスペシャリストと共に、ジャンルやカテゴリーに縛られない活動を続けている。

2000年、「artless」として独立し「+81 magazine」等のグラフィックデザインを中心に活動をスタート。2008年、世界中の30歳以下の優れたアートディレクター50名を選出する「NY ADC: Young Gun 6」を受賞、翌年の2009年は審査員も行き、同年、日仏交流150周年記念事業として経済産業省が主催するパリ・ルーブル宮のフランス国立装飾美術展「KANSEI」展に選出されアートブックを制作展示。

2010年にはフィンランドのTV局(ch4)の為に制作した映像作品が、「カンヌ国際広告祭」(Cannes Lions International Advertising Festival)で金賞を受賞。2011年年始、新宿伊勢丹のショーウィンドウ/VMD(ビジュアルマーチャンダイジング)を担当。本館とメンズ館の計21面に及ぶウィンドウと、本館一階「The Stage」のアートディレクション及びグラフィックワークを制作。近年では、2013年、「ONE SHOW DESIGN (NY)」ゴールドペンシル/金賞、そして「東京TDC」も同時に受賞している。

国内外でのフェスティバルやエキシビション、そして、カンファレンスにも多数参加し、ポンピドゥー・センター(パリ)、クアラ Lumpur 国立美術館、ミラノサローネ、TENT LONDON、DMY(ベルリン)、BODW(香港)、シンガポールデザインフェスティバル、ソウルデザインフェスティバル(韓国)、上海デザインビエンナーレ等、グローバルな活躍が目覚ましい。

主な受賞歴：

海外：

NY ADC: Young Gun 6

カンヌ国際広告祭/ブランドデザイン部門 金賞

One Show Design (NY) / ゴールドペンシル・金賞

DFAA - Design For Asia Award 2013 シルバーアワード (香港)

NY ADC 賞

NY TDC 賞

D&AD 賞 (London, UK)

iF International Forum Design Award (Germany)

London International Awards (UK)

CREATIVITY INTERNATIONAL AWARDS: 41st annual

FWA (UK)

国内：

東京インタラクティブアワード ファイナリスト

グッドデザイン賞

東京 TDC - The Tokyo Typo Directors Club

JAGDA: Graphic Design in Japan 2009 / 日本グラフィックデザイン年鑑

日本タイポグラフィ年鑑

JCD Design Award 2008 / BEST 100

SDA AWARDS

DSA Award - Japan Design Space Association Award

Display Design Awards 2008

Adobe Motion Award Interactive / グランプリ

本プロジェクトに際して



私がアーティストとして生み出す作品の根底には一貫して「目には見えない“本質”」への探求があります。

それは、風、ゆらぎ、温度、湿度、空気感など、全ての要素の関係性の中からうまれる「気配」であり、余白や間によって現される高度に洗練された日本独自の美的理念です。

たとえば、長谷川等伯の「松林図屏風」にみる静寂、狩野永徳「花鳥図」に浮かび上がる優美に躍動する生命力、雪舟の水墨の濃淡やかすれが描き出す「山水図」、千利休の「詫び寂び」の美意識、「見立て」の概念でつく

りあげられた龍安寺の石庭「枯山水」・・・これらは、それぞれ表現方法は異なりながらも、日本人独特の感性と表現の追求により創り上げられたひとつの美の境地といえるでしょう。

私の作品は、フォト、ドローイング、スキャンなどのデータ化されたヴィジュアルを用いた、グラフィック・コラージュにより構成されています。地は金沢の金箔の老舗「箔一」の職人の手により特殊制作された金箔および銀箔の紙や、松、桐、間伐材を原料とする樹紙、あるいは伝統的手法で漉かれた和紙などです。この特殊な紙の地を使用することで人為的でない掠れや経年劣化を美の要素としてとり入れ、「印刷作品でありながらも、無二なる唯一の表現」の追求をしています。

今回「里山十帖」での本プロジェクトに際して、代表作の展示に加え、あらたに数点の作品を発表しました。その中には、この土地から望む木々や山々の姿をモチーフにしたものも。実際に見える景色とは少し違うかもしれませんが、私の作家としてのグランドや、手法、素材、コラボレーションなどから、時代背景や影響を読み解くことで、より深く作品を理解していただけることと思います。

shun kawakami,
2014

exhibition of graphic art: shun kawakami



メゾネットタイプの「Room 202」のリビングに銀箔に特殊印刷で表現された作品「Flower / 花」。



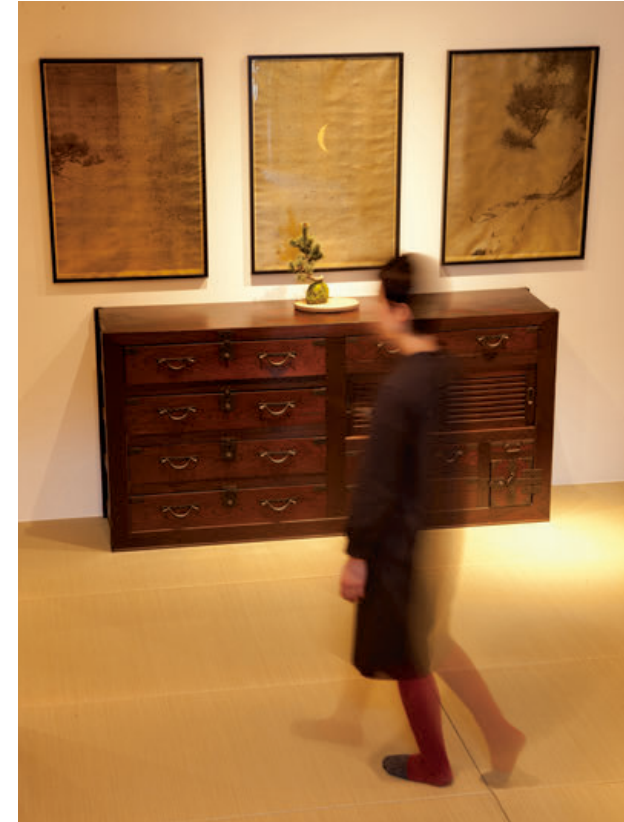
築 150 年の古民家棟にある「早苗饗」。
個室「紫檀」には作品「松」（金沢でつくられた金箔に特殊印刷）。



Room 202 の「Flower / 花」は常設展示。期間中は、Room 202 を含めすべての客室を川上シュン作品がアートジャック。(全 12 室)



“自分で描く” ことでは表現できない世界。印刷技術があつてこそ表現できる独特の世界観を、間近で体験できる。



静寂と静かな輝きを。金箔に特殊印刷で表現された作品「Moon / 月」。